



WiFi Engage の機能と前提条件

この章では、WiFi Engage の機能、ロケーション階層、WiFi Engage ダッシュボードを展開する前に適用される必要がある設定について説明します。

- [WiFi Engage の機能と使用例 \(2-1 ページ\)](#)
- [WiFi Engage ロケーション階層 \(2-2 ページ\)](#)
- [WiFi Engage のアイコン \(2-3 ページ\)](#)
- [WiFi Engage の導入の前提条件 \(2-3 ページ\)](#)

WiFi Engage の機能と使用例

WiFi Engage を使用すると、次のことが実行できます。

- Wi-Fi または BLE ビーコン ネットワークでアプリケーションの有無にかかわらず自動的にすべてのスマートフォン ユーザを検出し、関与する。
- Wi-Fi に接続するユーザに表示されるキャプティブ ポータルを作成する。
- ロケーション、時間、およびユーザ フィルタを持つキャプティブ ポータル ルールを使用して、同じ SSID に接続している一連の顧客に対して異なるキャプティブ ポータルを表示する。
- ロケーション、時間、およびユーザ フィルタを持つエンゲージメント ルールを使用して、通知によって、必要な一連の顧客およびビジネス ユーザに関与する。
- 強力なプロファイル ルールを使用して顧客のタグを作成する。
- 顧客レベルのロイヤルティ プログラムおよびオファーを提供する。
- 構内の顧客の統計情報に基づく即時のオファーおよびプログラムを導入する。
- 特定のカテゴリの顧客にのみ通知を送信する。
- 顧客エンゲージメントとキャプティブ ポータルの使用状況を分析するレポートを生成する。
- ロケーション、フロア、ゾーンなどの特定のロケーション要素に対してキャプティブ ポータル、プロキシミティ ルール、およびユーザを作成する。
- WiFi Engage から複数の Meraki 組織に同時に接続する。
- 既存のエクスペリエンス ゾーンを管理する。

例として、次のビジネス シナリオがあります。

ABC ショッピング モールでは、無料の Wi-Fi を利用するために、モールの顧客はモールに入ってから SSID に接続する必要があります。ABC は、顧客の購入履歴や訪問頻度に基づき、Wi-Fi に接続する各顧客にパーソナライズされたエクスペリエンスを提供したいと考えました。WiFi

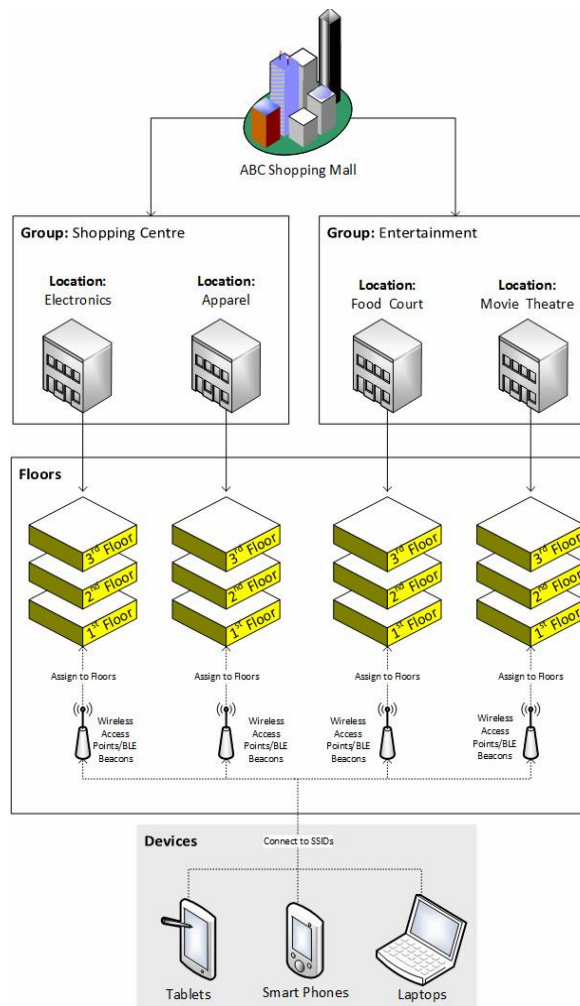
Engage をインストールすることで、ABC はキャプティブ ポータルを介して Wi-Fi ユーザの詳細を収集し、この詳細を利用して、利用可能なオファーやサービスに関する通知を顧客に送信することが可能になりました。Wi-Fi に一度接続された顧客はキャプティブ ポータルに誘導され、ここで、名前、電子メールアドレス、電話番号などの詳細を入力して登録するオプションが示されます。キャプチャされたこの情報は、WiFi Engage に保存されます。顧客がモールを再訪問すると、プッシュ通知、SMS、電子メールを通じて顧客にプロモーション オファーが送信されます。

WiFi Engage はまた、顧客のアクティビティについて、従業員などのビジネス ユーザに通知するように設定することもできます。たとえば、WiFi Engage ダッシュボードでリピート顧客をプラチナメンバーとして特定し、タグ付けすることができます。プラチナ顧客がレストランに入り、顧客のデバイスがワイヤレス アクセス ポイントまたは BLE ビーコンによって検出されると、レストランの担当者がデバイスでアラートを受信します。これによって、顧客にパーソナライズされたサービスを提供することができます。

WiFi Engage ロケーション階層

WiFi Engage 導入モデルを図 2-1 に示します。

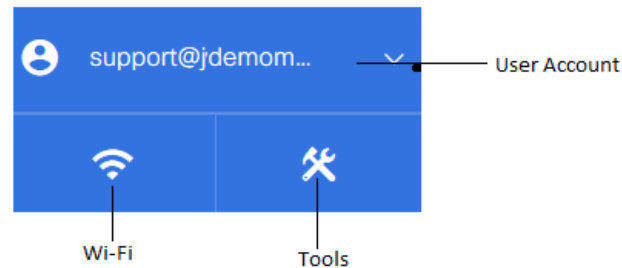
図 2-1 WiFi Engage 導入モデル



WiFi Engage のアイコン

WiFi Engage のアイコンを図 2-2 に示します。

図 2-2 WiFi Engage のアイコン



- [User Account]アイコン:WiFi Engage ダッシュボードからログアウトしたり、WiFi Engage アカウントにアクセスするパスワードを変更したりできます。
- [Wi-Fi]アイコン:Meraki に接続できます。
- [Tools]アイコン:SMS ゲートウェイ、ソーシャルアプリケーション、カスタマイズされたアプリケーションを設定できます。また、BLE ビーコンの BLE UUID を追加することもできます。

WiFi Engage の導入の前提条件

このセクションでは、WiFi Engage を導入するためのポート設定および帯域幅要件について説明します。

ポートと IP アドレス

WiFi Engage はクラウドベース ソリューションであり、物理的な設置は必要ありません。したがって、WiFi Engage の導入ではポートを開く必要がありません。Meraki もクラウドベースであるため、Meraki と WiFi Engage 間の接続を確立するのにポートを開く必要はありません。

WiFi Engage ダッシュボードを導入するための帯域幅要件

次の表に、さまざまな帯域幅で受信される応答、およびユーザ数を示します。

表 2-1 帯域幅の応答

帯域幅	ユーザ数	応答(秒)
1 Mbps	1	9.2
	2	10.41
	3	12.18
	4	13.5
	5	16.56
	6	17.84
2 Mbps	1	9.06
	2	9.15
	3	10.48
	4	11.28
	5	12.06
	6	12.34
	7	13.5
	8	15.5
	9	15.7
	10	16.85
	11	17.7
5 Mbps	5	9.34
	10	11.56
	11	11.92
	12	11.51
	13	12.5
	14	12
	15	13.82
	16	13.18
	17	14.91
	18	16.72
	19	15.96
20	16.98	
21	17.41	

表 2-1 帯域幅の応答(続き)

帯域幅	ユーザ数	応答(秒)
7 Mbps	25	13.93
	30	15.41
	31	15.21
	32	15.64
	33	16.31
	34	18.92
9 Mbps	30	10.56
	35	12.11
	40	14.79
	41	14.7
	42	13.27
	43	13.93
	44	15.68
	45	16.81
	46	16.13
	47	19.25
11 Mbps	35	9.57
	40	10.07
	50	11.85
	55	13.51
	56	13.96
	57	14.67
	58	15.86
	59	16.36
	60	16.08
61	17.11	

